

つばめ プチ写真館 ～春～

今年もお花見ができず、残念な思いを
されている方も多い事でしょう。

桜、青空、優しい日差し・・・

写真を通してではありますが、皆様に
少しでも春を感じて頂ければ幸いです。

私たちも希望を捨てず頑張りましょう。



～新人職員紹介～

2月より原作業所の常勤職員として入職しました篠原雅子と申します。
つばめ福祉会との出会いは6年前、精神保健福祉士を目指して専門学校に
通っていた時、ぶらっとで実習をさせていただいた時です。

メンバーやスタッフの方の醸し出す暖かい雰囲気は私自身癒されたことを覚えて
います。この度、ご縁があり原作業所に勤めることとなりましたが、私自身皆様に
支えていただきながら、成長させていただきたいと願っております。

よろしくお願いいたします。



～編集後記～

久しぶりに編集をさせていただきました。2、3面は、各事業所の色を決める際に、
戦隊ヒーローをイメージしてみました。

ちなみに、私の今年度のテーマは『挑戦』です！この仕事に就き、8年目に入りました。

慣れというものがあるのか、なかなか一歩踏みだせないこともあります。

何か1つ新たなことに挑戦したいと思っています。

皆様もテーマを決めてみるのはいかがでしょうか？（オアシス・高瀬）



編集：つばめ福祉会 編集委員会責任者 鷹尾和顕 〒814-0021 福岡市早良区荒江 2-8-6

発行：九州障害者定期刊行物協会 〒812-0054 福岡市東区馬出 2-2-18

電話：(092) 753-9722

FAX：(092) 753-9723

購読料 1部 100円(会費に含む)

QSK
つばめ通信

2021年 春号



〈社会福祉法人つばめ福祉会〉 <http://www.tsubame-fukuoka.jp>

- | | | | |
|-----------------------------|-----------|-----------------------------|------------------|
| ● 法人本部 | 〒814-0021 | 福岡市早良区荒江 2-8-6 | Tel.092-400-7110 |
| ● ぶらっと（地域活動支援センターⅠ型） | 〒814-0021 | 福岡市早良区荒江 2-8-6 | Tel.092-400-7132 |
| ● つばめ工房 原作業所（就労継続支援事業B型） | 〒814-0022 | 福岡市早良区原 3-18-15 | Tel.092-821-4055 |
| ● ピアつばめ（就労継続支援事業B型/生活訓練事業） | 〒814-0021 | 福岡市早良区荒江 2-18-25 | Tel.092-407-9641 |
| ● 喫茶・レストラン オアシス（就労継続支援事業B型） | 〒810-0073 | 福岡市中央区舞鶴 2-5-1 あいれふ1階 | Tel.092-713-3484 |
| ● 西区第1障がい者基幹相談支援センター | 〒819-0002 | 福岡市西区姪の浜 4-22-31 ヌメルスⅢ 30号室 | Tel.092-885-5060 |

新年度のご挨拶と法人の基本方針について

平素より当法人に格別なるご支援とご協力賜り、厚く御礼申し上げます。今年度も何卒よろしく
お願い申し上げます。

昨年度は私たちつばめ福祉会設立 25年の節目を迎えた年でした。これまで皆さまに支えられ
ながら仲間と共に歩んでくることができました。深く感謝申し上げます。

今年度は26年目のスタートとなりますが、一昨年度からの新型コロナウイルスの脅威と先行
き不透明な日々は続いたままです。「人と人との距離を取る」ということは福祉の支援において
とても難しい課題であります。人数や利用時間の制限、リモートでの支援など対策を取っていま
すが、単にそれを行うだけでは心の距離まで離れてしまいかねません。こんな時だからこそ、法
人として支援の拠り所となるもの、同じ方向を見て進んでゆけるものが必要と考え、新年度のス
タートにあたり法人のビジョンとキーワードを策定いたしました。

令和3年度のつばめ福祉会は、以下のキーワードを合言葉に、心の距離は縮めながらビジョ
ン達成に向け歩みを進め、地域社会に貢献してまいります。

どうぞ皆さま今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ビジョン

～すべてはみんなの笑顔のために～

つばめ福祉会は、関わる全ての方
（利用者と家族、職員、関係機関、地域の方）
が互いに繋がり、支え合い、
喜びを分かち合える法人となり、
誰もが輝ける地域社会の実現を目指します。

キーワード

～安心と繋がりと希望～

【安心】 安心できる環境の 提供に努めます。	【繋がり】 人と人の絆や繋がりを 大切にします。	【希望】 希望が持てる関わりを 心掛けます。
------------------------------	--------------------------------	------------------------------

社会福祉法人つばめ福祉会 理事長 鷹尾和顕

新年度を迎えて ～各事業所より皆様へご挨拶～

※撮影時のみ、マスクを外しております。

ぷらっと



『ほっと一息 ぷらっとで』を合言葉に、ぷらっとは皆さまが温かさを肌で感じることができる居心地のよい空間づくりに努めています。和やかな会話や手作りの料理で心のエネルギーを充電し、社会に一步踏み出す勇気を持てるような活動に取り組んでいます。

今後は現存のサークルやイベントに加え、新たに自己表現を豊かにするためのWRAP（元気回復行動プラン）やつどい、その他 SST（社会生活技能訓練）なども行いたいと考えています。

これからも皆さまと共に未来に希望が持てるようスタッフ一同邁進してまいります。よろしくお願いいたします。

西区第1障がい者 基幹相談センター

西区第1障がい者基幹相談支援センターは、本年度で5年の節目を迎えます。

昨年度は新型コロナウイルスの流行により、訪問や面談の自粛、研修の中止等、変化を求められる年になりました。対面での支援が制限されることで、改めて人と人との関わりや、チームで支える支援の大切さを痛感しました。

本年度も、みなが住み慣れた地域で暮らし、生活を続けていくことができるよう、関係機関と協力関係を深め、構築を行い、支援を続けて参りたいと思います。



オアシス



昨年度は新型コロナウイルスの影響で、休所などもあり、喫茶の売り上げも軽作業の受注量も減少し、想定できなかった1年でした。

しかし、後ろを向いてばかりもいられないと思っています。コロナ禍だから新たに出来ることはないか、利用者さんがやりがいを感じられる、オアシスに通うことの意義を感じられるような取り組みをしていこうと思っています。

いきなり多くのことに取り組むのは難しいですが、利用者さんやスタッフと話し合いながら、一歩ずつ新たな取り組みが出来ればと思っています。

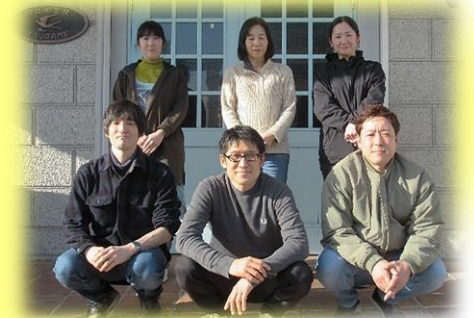
良い報告を Swallow でお届けできるようにがんばっていきます。

原作業所

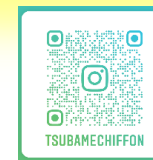
つばめ工房は平成7年に精神障がい者のお子さんを持つ家族が立ち上げた、つばめ福祉会で一番歴史ある作業所です。当事業所は皆が安心して過ごせる環境づくりを最も大切にしています。その上で、仕事や人との関わりを通して元気を取り戻し、それぞれの希望を叶えることを目的にしています。

事業所の特徴は、通所者は精神障がいの方と女性が多くとても穏やかな雰囲気であることです。仕事は主に軽作業と、自主製品の製作販売を行っています。

つばめ工房の利用者さんは、本当に優しくて思いやりのある方たちばかりです。日々助け合い、支え合っていることを実感します。職員は利用者さんが毎日元気に過ごせるようサポートしていますが、私たち職員も実は利用者さんからいつも元気をもらっています。今後も互いに支え合い、成長していける事業所を目指していきます。



つばめ工房原作業所のInstagramをやっています。(@tsubamechiffon) →



ピアつばめ

コロナのことなど知ってか知らずか、今年も桜は美しい姿を見せてくれました。4月から新年度が始まりましたが、早くコロナが収まり、皆さんに普通の自由な日々が戻りますようにと心から祈っています。ピアつばめの今年度の三つの願い事。

まずは、利用者の皆さんが毎日楽しみに通える場所でありますように。作業が出来なくても、(したくなくても!?)構いませんので、みなさんの居場所であり続けたいと思います。とにかくお顔を見せに通って来てくださいね。



そして二つ目。今年も一つは新しいことを試みたいと思っています。今年度は新しい仕事を模索していけたらと思います。安定した作業の開拓や新しい自主製品制作など、みんなでチャレンジしていきたいですね。同じところにとどまるのではなく、常に前を向いて少しずつ前進していきたいものです。

最後に三つ目。なによりみんなが命を大事にして、山あり谷ありの毎日を生き生きと楽しく過ごせますように。